

「連合の学校教育の重点」3本柱

- (1) “相楽東部だからできる” “相楽東部ならでは” の教育の一層の推進
 - ◇ 連合のよさ、小規模校の特性を活かした魅力ある教育活動の展開
 - ◇ 我がふるさとを愛し、我がふるさとを愛し貢献する生徒の育成
 - ◇ 保小中が連携し「地域とともにある教育」の推進
- (2) 豊かな学びの創造と生きる力の育成
 - ◇ 個別最適な学びと協同的な学びの一体的な推進
 - ◇ 一人ひとりにあった学びを仲間と共に進める授業の推進
 - ◇ 保小中の一貫した教育と認知・非認知能力の育成
 - ◇ 自校の課題を組織で克服
- (3) 豊かな人間性の育成と多様性の尊重
 - ◇ 一人ひとりの尊厳と人権が尊重された教育
 - ◇ 自分も人も大切にする教育の推進
 - ◇ 変化の激しい社会、多様な社会の中で自分らしく生き抜く力の育成

令和7年度 相楽東部広域連合立笠置中学校 グランドデザイン

教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基礎を培う

☆目指す学校像 「地域に愛される学校」

～笠中に通わせてよかったと言われる学校～

☆目指す生徒像 「たくましく未来に伸びる生徒」

差異を認め自他を大切にする力（多様な人とつながる力）

粘り強く取り組む力（新たな価値を生み出す力）

自分で考える力（主体的に学び考える力）

進路実現や生涯学習の基盤となる質の高い学力

自分と他者、そしてふるさとを愛し大切にする心

社会に参画し、貢献できる心身のたくましさ

評価方法

- ・公開授業
- ・生徒の自己評価、他者評価
- ・個人レポート（活用する力）
- ・評価評定、診断テスト・授業アンケート
- ・学校評価（自己評価、学校関係者評価）

評価方法

- ・公開授業
- ・生徒の意識アンケート
- ・学級経営
- ・生徒感想文、意見作文
- ・学校評価（自己評価、学校関係者評価）

評価方法

- ・ブロック活動（体育大会）
- ・修学旅行
- ・生徒会活動
- ・学級経営
- ・体力診断テスト、健康診断
- ・日常生活の観察
- ・家庭との連携
- ・学校評価（自己評価、学校関係者評価）

生徒の応援団

目指す教師の姿

- ・主体的に考え行動する姿
- ・多様な人とつながり支え合い共生する姿
- ・新たな価値を生み出し自分らしく生きる姿
(以上は、生徒に育みたい力でもある)
- ・生徒を包み込む温かな姿
- ・気づきの力を伸ばし、生徒の良さを見出しチームで懸命に生徒支援する姿

家庭への期待

- ・望ましい生活習慣をつける
- ・社会性への意識的な支援
- ・家庭学習の充実

地域への期待

- ・本校教育への支援
- ・生徒の声とまちづくりの連携

取組

- ・全教師による道徳授業の充実
- ・人権を大切にした学級経営の推進
- ・総合的な学習の時間及び人権学習の充実
- ・系統的なふるさと学習の実施
- ・朝読書の取組
- ・言語活動重視
- ・自尊感情高揚に向けた取組
- ・コミュニケーション能力の育成
- ・主体的、対話的で深い学びへの研究

取組

- ・異年齢集団による活動支援
- ・体験学習の充実
- ・リーダー育成
- ・食育の取組
- ・部活動の充実
- ・生徒会活動、委員会活動、係活動の充実
- ・地域社会との連携（総合・特別活動）
- ・いじめ、学校不適応への早期対応と支援
- ・教育相談の強化
- ・主体性の伸長